

# 樟彩

～ 岩田学園だより 2025年5月号 ～



目次	p
校長より	1
アベイロ市より 市長団来校	1
体育大会実施!	2
春のあしなが学生募金活動	3
部活動試合結果	4
高校総体・中体連市総体	5
医進クラス開講式	5
芸術鑑賞会	5
保健室より	5
保護者会 役員・幹事紹介	6



体育大会にて

## 感動の体育大会

校長 安藤 英俊

5月11日に第43回体育大会を開催しました。少し長くなりますが開会式での私の挨拶を紹介させていただきます。「いよいよ待ちに待った体育大会の開催です。しかし天気予報では午後から雨となっていて、実際にどうなるかは今のところ不明です。雨の場合に備えて影響を最小限に止めるためにプログラムや競技内容を変更し、当初の予定から大きな変更がある中での実施となりました。これはみなさんの安全への配慮と、みなさんが準備してきたことができるだけ実施できるようにするための措置であると理解してください。みなさんにとっては想定外のことであり臨機応変の対応が求められます。私は、これこそ岩田生の本領を発揮する時だと思えます。今日の体育大会は、みなさんの持つ柔軟性と主体性を発揮して岩田生の底力を見せる場としてもらいたい。そして全員の力で今年の体育大会を成功させることを期待します。」

果たして私の期待に岩田生は見事に応えてくれました。実行委員長・副委員長・

実行委員のリーダーシップ、応援団・ISTのメンバーの情熱、係の生徒の堅実な業務、競技中の生徒のひたむきさ。これらが一体となった素晴らしい体育大会となりました。準備段階では「週休二日制への移行」「GW直後の開催」「前日リハーサルの雨」、大会当日ではプログラム・競技内容の急な変更、といった様々な不安要素があった中、主体的に考え協力し柔軟に対応して最後までやりきった岩田生を私は誇らしく思います。雨の降り始めた閉会式での実行委員長の涙の挨拶と、それを聴く生徒達から湧きおこった実行委員長への励ましの声、感動して涙ぐむ中学生。その素晴らしい光景が今年の体育大会の成功の証です。

ご家族の皆様、同窓会の皆様には、雨天用の特別プログラムとなる中、大会運営にご理解とご協力いただくとともに、最後まで温かい声援と拍手を送っていただきありがとうございました。これからも様々な場面で底力を発揮する岩田生を温かく応援していただくようお願いいたします。

## ポルトガルのアベイロ市より市長が来校しました!

5月22日、大分市の姉妹都市であるポルトガル・アベイロ市から市長一行が岩田学園を訪問されました。今回の来校は、両市の友好関係を深める一環として行われたもので、生徒たちによる地方創生に関するプレゼンテーションが披露されました。生徒たちは、経済産業省主催の「地方創生☆政策アイデアコンテスト」に向けて、ポルトガル

と大分をつなぐ新たな交流の形についての提案をまとめており、当日は部を代表して6年4組の室ほのかさんと5年2組の杉田健翔くんがそのプランを英語で発表。アベイロ市長からは、アイデアへの賛同やアドバイスをいただくとともに、文化やまちづくりに関する貴重な意見交換の場となりました。国際的な視野を広げる貴重な機会となった

## プロジェクト部顧問 鈴木 真紀

今回の訪問を通じて、生徒たちは自らの探究活動に大きな手応えを感じるとともに、今後の学びへの意欲を一層高めることができました。



# 体育大会 炎陣(テーマ)

体育科主任 宗 浩史

5月11日(日)に開催された令和7年度体育大会は、午後からの雨予報で特別プログラムにて実施されました。

二日前の雨の影響により、前日のリハーサルは体育館での実施となり、その後の会場準備は、机・椅子の搬出を中学3年生が、セッティングを高1・2年生の体育大会実行委員が中心となり、前日までにほぼ完了させ、当日を迎えることができました。

午前の部の開会行事における各軍の入場は、「静から動」へとリーダーの掛け声で、迅速かつ力強く行われました。合同体育の限られた練習時間の中、両軍ともに迫力のある入場行進を披露してくれました。

短距離走では、今年度より斜めに約80mを走るコースが採用され、ゴール付近での保護者の入れ替わりに関する放送が行われました。6年生による「+α」の発表では、各グループが創意工夫を凝らした、まとまりのある素晴らしいパフォーマンスが繰り広げられました。騎馬戦は、安全面を考慮してグラウンドにマット、男子も手袋・帽子にハチマキを巻き戦いました。午前最後の

競技「玉に魂を！」では、男女・一般が同時にグラウンド内で熱戦を繰り広げ、大変見応えのある勝負となりました。

午後の部は、昼食休憩を挟み、応援演舞、部活対抗リレー、南北対抗リレーが実施され、北軍が勝利を収めました。残念ながら、新競技として予定されておりました2学年合同の団体種目は実施に至りませんでした。短い練習時間の中で、チームや学年が一人丸となって取り組んだ経験は、9月の学園祭へと繋がる大きな「集団の力」となるものと信じています。

体育委員長・副委員長を中心とした体育大会実行委員による周回な事前準備と当日の円滑な運営、そして大会を大いに盛り上げてくれた応援団やISTの頑張り、本年度の体育大会も無事に終わることができました。

保護者の皆様におかれましては、早朝よりたくさんの観戦・競技の参加や短距離走でのスムーズな入れ替わり等ご協力いただきまして誠にありがとうございました。



体育大会実行委員長  
藤吉 航平さん

体育大会実行副委員長  
池永 桜さん



## あしなが募金活動

特活主任 宮川 修一

4月26日（土）、晴れ渡る空の下、本校生徒72名が大分駅周辺で「あしなが学生募金」に参加しました。

病気や災害、自死により親を亡くした子どもたちへ。遠く離れたアフリカ・サブサハラの遺児たちへ。届けたいのは、小さな手のひらにのせた大きな願い。集められた募金は、未来への希望となって手渡されます。

生徒たちは、世界の現実を知るとともに大切な経験を積む機会となりました。誰かのためにできること、見上げた空に誓うような、かけがえのない時間。

「暑いから熱中症に気をつけてね」と差し出されたたくさんの飲み物。「疲れをとってね」といただいたふわりと甘いドーナツ。募金して下さる方々の、笑顔と励ましの声。それらすべてが、心に灯りをともしてくれ疲れを忘れさせてくれました。

活動後の生徒たちの笑顔には、喜びと誇りがあふれていました。「楽しかった！」そんな声が、春風のように広がっていきました。

あしなが学生募金は、支える人も、支えられる人も、そして参加する私たち自身も、みんなを温かい幸せで包んでくれる活動だと、改めて感じさせてくれました。

優しく指導してくださった大学生スタッフの皆さん、温かいご支援をくださった皆さま、応援にかけつけてくださった先生方、保護者の皆さまに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

あしなが学生募金に参加した生徒の感想です（一部抜粋）

●この活動をして感じたことは、沢山あります。特に私の心に残った言葉は、先輩や地域の方々の、「募金活動して偉いね！暑いけど頑張てね！」という優しい声かけでした。大変だったけれど、優しい声かけを聞いたら頑張れました。私は、今日募金活動を行って初めて気づいたことは大分には優しい方が沢山いるということでした、高齢者から子供までたくさんの方が募金してくれました。今日行った足長学生募金で集まった寄付金で一人でも多くの遺児が助かることを願っています。

●私は、あしなが学生募金を初めてしました。そこで私は、募金活動がどんなに大変か、その大変さが分かりました。そして、私たちが声かけをして、入れてくれる方がどんどん増えてとても嬉しかったです。初めは、何をしても良いか分からなくて困っていたけどだんだんと慣れてきて楽しくなってきました。そして、友達と協力できてとても嬉しかったです。例えば「ただいま、あしなが学生募金を行なっています。皆様のご協力をよろしくお願い致します。」と1年生で言ったらいろんな人が募金をしてくれてとても嬉しかったです。そして、「びら？だけでも、貰っていただけないでしょうか？」と言いながら通りかかる人達に渡して行ってどんどんビラの数が減っていき楽しくなりました。今度のあしなが学生募金も参加したいと思いました。

●募金活動に参加することが初めてだったので最初はとても緊張していたのですが、寄付してもらおうことでだんだんと勇気が湧いてきました。一度通り過ぎた方が戻ってきて募金してくださったり、全く知らない人が支援してくれて更に「頑張て」など声をかけてく

れて嬉しかったです。次回も参加したいと思いました。

●初めての募金活動で、最初は声をせせない気がして心配でした。しかし、募金をしてくれる方や応援してくれる方々によりその不安もなくなりました。特に印象に残っている方は、ポロシャツを着た筋肉のすごい方です。「君たちほんとと素晴らしいよ、これからも頑張て！」この言葉がとても嬉しかったです。今後またこのような募金活動があれば参加しようと思います。1番の感想は、楽しかったです！ありがとうございました。

●今回初めてあしなが学生募金に参加しました。自分たちが偶然受けている豊かな生活も親が偶然いなくて普通の生活が送れていない人たちが自分たちがしている生活も当たり前ではないということを改めて実感しました。十分な生活が送れていない子供達が今回の活動で少しでも豊かになればいいと思います。

●今日、初めて募金活動に参加して、感じたことは、多くの人々の温かさや、強力の大切さを改めて実感したことです。心を込めて、通行人の人々に想いを伝えることで、本当にたくさんの人々が少しでも支援しようと、募金に協力してくれました。中には、「頑張てね」と声をかけてくれる人もたくさんいました。その度にとても心が温まりました。私も何度か募金活動をしている学生たちを見たことがあるけど、協力しないことがほとんどでした。でも、この活動に参加したことで、支援を必要とする方々の現状や、課題についても理解を深めることができました。これから私たちのように募金活動をしている人たちを見かけた時は、積極的に協力しようと思います。また、募金活動に参加したいです。

●あしなが学生募金に参加して、ずっと立って活動するのは疲れるし、大きな声を出して呼びかけをするのは大変だったけど私たちが募金活動をしているのを見て、応援の言葉や中には飲み水や食べ物差し入れしてくれた人もいてそれが活動を頑張るモチベーションにもなったし、とても嬉しいことだなと思いました！色々な人に支えられて最後までやり遂げられたことをとても誇りに思うし、この募金が今困っている学生さんや海の向こうの人々への助けになったと思うと、とても嬉しいです！

●今回の募金活動に参加して主にビラ配りを行ったのですが、とても楽しい経験でした。ビラを配っている際に、受け取ってくれた方々から「募金してみようと思います」や「頑張ってください」という言葉をいただき、心が温かくなり、大きな元気をもらえました。

また、初めて道を聞かれ、それに答えた際には「ありがとう」と感謝の言葉をいただき、さらにその方が募金もして下さったことが、とても嬉しく感じました。

こうした経験を通して、人々との触れ合いの中で募金活動の大切さを感じ、とても貴重な経験となりました。次回の募金活動にも、ぜひ参加したいと思います。

●チラシ配りをした時に受け取ってくれた時、そのチラシを読んで募金してくれた時にとても嬉しく感じました。人の温かさを見た様な気がしました。通行人の人たちに「頑張てね！」と声をかけられた時は自分のやる気が上がるのを感じました。とても良い経験になりました。是非機会があったらまた参加したいと思いました。

●今回のあしなが募金活動の参加者がすごく多くて、みんなそれぞれ全力で声出してくれたおかげでたくさんの方が募金してくれました。先輩、先輩との新しい関係ができて本当に嬉しかったです。これからも色々なボランティア活動に参加し、より多くの人々を助けた良いなと思っています。



## 5月の部活動等結果報告

### バスケット部（中学男子）

4/26（土）

令和7年度 大分県中学生春季バスケットボール大会

1回戦 岩田 38-83 別府北部

試合開始から相手の強いDFに圧倒され、雑なプレーが増え、消極的なプレーからのミスが連発。やってきたこと・やれることが全くできない前半でした。後半、オールコートでのDFに対して運べるようになり、点数も取れるようになりましたが、結果は惨敗。今回の悔しすぎる敗戦を忘れずに、日々の練習に取り組んで欲しいと思います。保護者の方々や女子部員の応援・サポートに感謝です。（顧問：野田大樹）

### バスケット部（中学女子）

4/26（土）

令和7年度 大分県中学生春季バスケットボール大会

1回戦 岩田 11-64 中津

前回100点差をつけられた相手に試合開始直後からのオールコートディフェンスに苦戦し、守備でもマークミスが積み重なり第1Qから大差に。ただ、第2Qから少しずつボールを運べるようになり、また、点を取りたいという気持ちからボールへの執着心も強くなり、最後は試合開始当初とは見違えるほど声が出る良い雰囲気になりました。チーム全員で一歩一歩成長してきます。保護者の方々の応援・サポートに感謝いたします。（顧問：辰口裕一朗）

### 中学サッカー部

4/26（土）

アンプロ杯 春季中学生親善サッカー大会  
岩田 1-7 植田 / 岩田 3-1 中津城北 / 岩田 7-5 別府北部

中体連に向けて試合経験を積みに参加しました。男女混成で控えは2人というギリギリの人数でしたが、相手校の協力（主審・副審）もあってケガなく3試合ができました。試合ごとに選手同士で修正を図り、最後の試合は2点差からの大逆転でチームが「本気になった」感じがしました。

朝早くからの送迎・応援・駐車場の手配など、保護者の皆様の御協力に感謝いたします。（顧問：立川英季）

### 高校サッカー部

4/26（土）

第12回全日本U-18フットサル選手権大分県大会

1回戦 バサジィ大分 7-1 岩田高校

2回戦 岩田高校 14-6 NODA FUTSAL CLUB

一試合前半は声が出せずに点差を広げていきましたが、ハーフタイムや休憩時間に作戦をみんなで考え、共有する姿もみられました。後半から二試合目にはきちんと声出しを行うことができ、自分たちのプレーができました。保護者の皆様、送迎・応援等のサポート、ありがとうございました。（顧問：安藤賢）

5/17（土）

県総体1回戦 岩田 0-8 臼杵 @スポーツ公園人工芝G

GW明けに加え体育大会直後の週末と条件の厳しい中で臨んだ試合は、伝統校の実力を見せつけられました。立ち上がりはGKの好守で何とか凌いだものの、徐々に当たりやすスピードで劣勢に立たされ、得点のチャンスの少ない試合になってしまいました。それでも選手は声を掛け合いながら、高3生（と留学生の念君）の最後の公式戦を全力で戦いました。保護者・職員・在校生の皆さんの応援、ありがとうございました。（顧問：立川英季）



### 高校卓球部

4/26（土）、27（日）

大分支部春季大会（兼県総体予選会）（個人戦のみ）

①男子シングルス（参加人数111名⇒43名が予選通過）

藤澤：3勝1敗、藤谷：1勝2敗、安部：1敗。

※藤澤が予選通過。

②女子シングルス（参加人数54名⇒31名が予選通過）

上杉：1勝3敗、川野：2敗。

③男子ダブルス（参加47組⇒19組が予選通過）

藤澤、藤谷組：2敗。

④女子ダブルス（参加24組⇒12組が予選通過）

上杉、川野組：1敗。

各選手とも敗者復活戦の最後まで諦めずに戦いました。1名が予選を通過して県総体に出場することになりました。今回の予選を通過できなかった選手は、しっかり振り返りをして、次回の大会（8月下旬の私学大会）に備えてほしいと思います。保護者の皆様には、生徒の送迎や応援などのサポートを頂き、誠に有り難うございました。（顧問：荒金正治）

### 中学卓球部

4/29（火）

大分市中学生卓球大会（個人戦シングルスのみ） @武道スポーツセンター

【男子】

1回戦敗退：亀谷、伊東、小林、秦、安倍、岩尾、小寺。

2回戦敗退：恵良。

【女子】

2回戦敗退：阿部、増田。

今回の大会は6月市総体の前哨戦の意味合いの大会でした。また、前回3月の大会から春休みにかけての練習の成果を確認する意味でも大切な大会でもありました。結果は残念なものでしたが、敗戦の中には、フルゲームまでもつれたり、ジュースのゲームを取りきったりと、収穫の多いものもあり生徒は市総体に向けての各自の課題を確認することができました。これから1ヶ月の間、しっかり課題に取り組んで納得のいく大会にして欲しいと思います。特に中3は中学での最後の大会になります。悔いの残らない日々を送って欲しいと思います。保護者の皆様には、生徒の送迎や応援などのサポートを頂き、誠に有り難うございました。（顧問：荒金正治）

### バスケット部（高校男子）

5/25（日）

第73回大分県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

1回戦 岩田 56-82 津久見

格上相手に程よい緊張感でゲームに入れることができ、試合序盤互角の展開で相手についていきました。積極的なプレーと、共通の認識によるボール運び、ミスを極力少なくする意識で対等に渡り合うことが出来ました。体力の消耗とともに、少しずつ簡単なシュートミス・パスミス・キャッチミスが増え、点差が離れました。最終的には差がつかれましたが、多くの収穫があった試合となりました。校長先生や保護者の方々の声援・サポートが大きな力となりました。ありがとうございました。（顧問：野田大樹）

### 囲碁・将棋部

5/24（土）・25（日）

第40回大分県高等学校将棋選手権大会

1回戦 大分上野丘高校 3-0 岩田高校

2回戦 大分西高校 1-2 岩田高校（1回戦敗者同士）

個人戦B級 阿南充紀4勝（五級）・小原琉聖3勝1敗（六級）・大野彰文3勝1敗（六級）

5月24日・25日に開催された第40回大分県高等学校将棋選手権大会に、本校から高校1年生の阿南充紀君、小原琉聖君、大野彰文君の3名が出場しました。団体戦1回戦は、今大会で優勝した大分上野丘高校と対戦し、0-3で惜敗。続く2回戦は、1回戦で敗退した大分西高校との対局でした。大将の大野君は相手のミスにより早期に勝利を収め、副将の小原君は善戦したものの敗退。三将の阿南君は終盤に猛攻を見せ、見事勝利。大会初参加ながら白星を飾ることができました。（顧問：宗浩史）

## 高校県総体・中体連市総体

### 高校県総体

【男子バスケット】5/25(日) 9:00～VS津久見高校@情報科学高校  
【女子バスケット】5/31(土) 9:00～VS大分西高校@情報科学高校  
【男子テニス】5/31(土) VS宇佐産業科学高校  
【女子テニス】5/31(土) VS揚志館高校  
男女とも@クラサドームテニスコート  
【なぎなた】6/1(日)@大分西高校  
【卓球】6/2(月)@別府アリーナ  
【サッカー】5/17(土) VS臼杵高校@スポーツ公園人工芝G

### 中体連市総体

【バスケット】6/4(水)男子 VS植田南中学校(9:00～)@判田中学校  
女子 VS大東中学校(10:20～)@上野ヶ丘中学校  
【サッカー】6/4(水) VS上野ヶ丘中学校(12:00～)  
@西部スポーツ交流広場  
【卓球】6/4(水)～6/6(金)@大洲アリーナ(大体育室)  
男子 VS判田・城東中学校(9:50～)、女子個人戦のみ  
【陸上】6/4(水)～6/5(木) @ジェイリースタジアム  
【新体操】6/4(水)@南大分体育館  
【空手道】6/5(木)@大洲アリーナ(サブアリーナ)  
【バドミントン】6/4(水)～6/5(木)@コンパルホール

## 医進クラス開講式

5月16日(金)、本校4号館大講義室にて「令和7年度医進クラスの開講式」が行われました。式では、安藤英俊校長より「知識に加えて“医療の心”を身につけてほしい。それが今後の意欲につながっていくはず。主体的に取り組んでほしい」との激励のお言葉をいただきました。

続いて行われた講演会では、本校同窓会顧問であり医師でもある野村威雄先生にご登壇いただきました。「医学部を目指す君たちへ」と題し、最近の医学部入試の状況、医学部で学ぶカリキュラム、6年次に受ける国家試験、医師免許取得後の初期臨床研修(2年間)を経た進路(臨床医・基礎研究者など)、さらに医師としての心構えについて分かりやすくお話いただきました。

## 中3学年主任・医進クラス担任 後藤 慎太郎

さらに、手術支援ロボット「da Vinci(ダ・ヴィンチ)」による映像も紹介され、生徒たちは大いに興味を引かれていました。最後に、「医学生へ～医学を選んだ君に問う～」という新聞記事の配布を通して、医師としての姿勢について改めて考える機会を与えていただきました。

講演後には、生徒代表の神 璃珀君が、「仲間と切磋琢磨しながら、筋を通して学問に励んでいきたいと思います」と力強い決意を述べ、開講式は終了しました。

当日は多くの保護者の皆様にもご出席いただき、誠にありがとうございました。

## 芸術鑑賞会を実施しました。

5月22日(木)に、ホルトホール大分にて毎年恒例の芸術鑑賞会を実施しました。今年にはカンジヤマ・マイムさんによる「おしゃべりなパントマイム」を鑑賞しました。アメリカマイムの巨匠に学び、マイム歴48年のカンジヤマAくんとその仲間たちが、訓練された身体と遊び心いっぱいをつむぐ人生の喜怒哀楽を織り込んだ物語のオムニバスショー。笑いあり感動ありの90分でした。オノマトペを使った表現や、声を出さずに体全体で感情を表現するなど、パントマイムの素晴らしさを体験しました。ショーの途中には、ワークショップもあり、1年生の原鈴奈さん、5年生の菊池智咲くん、数学科の草本先生がステージに上がり、見事なパントマイムを披露してくれ、会場は大いに盛り上がりました。会の終わりには、カンジヤマさんよりご自

身が執筆された日本初のパントマイム入門書「おしゃべりなパントマイム」を、本校の図書館に寄贈していただきました。



## ～保健室より～

6月の保健行事です。ご協力よろしくお願い致します。

- 10(火)尿検査(全学年)
- 13(金)内科検診(3年生)
- 17(火)内科検診(2年生)
- 24(火)尿検査2次(該当者・1次未提出者)
- 26(木)歯科検診(全学年)



**\*歯科検診では、検診前に歯磨きをお願いしたいと思います。歯ブラシセットのご準備をお願いいたします。**

## 養護教諭 野村 めぐみ

これから梅雨の時期になり、蒸し暑い日が続きます。熱中症対策として、体育の有無に関わらず、**水筒は必ず持参**してください。のどが渇く前に飲むのがポイントです。授業中でも席を離れなければ水分補給ができますので、こまめな水分補給を心がけましょう。暑さが厳しくなりますが、毎日のちょっとした習慣が、熱中症予防につながります。食事や睡眠時間の確保などに気をつけて、元気に登校してください。

熱中症グッズ：ハンディファン・クーラーバッグ・飲料水・ネッククーラーなど





保護者会会長 山田 信太郎 氏

## ご挨拶 保護者会会長 山田 信太郎

皆様 こんにちは。  
 今期も保護者会会長を務めさせて頂く事になりました山田信太郎です。  
 部活、学園祭、修学旅行と生徒たちが充実した学園生活を送ることができるように、保護者の皆様、

先生方と一丸となり、「TEAM IWATA」で頑張っていきたいと思えます。

皆様 ご協力の程よろしくお願い致します。



保護者会副会長 原 由香 氏

## ご挨拶 保護者会副会長 原 由香

今年度副会長をお引き受け致しました原由香です。子どもたちと過ごす日々は毎日がハッとする発見ばかりです。親になるということはココロの筋トレのようです。毎日本当に鍛えられます。子どもたちは日々変化して、それぞれの花を開かせていくのでしょう。

岩田学園をさらに良い方向へ変えていこうと決意を持って邁進してください。先生方・職員の方々とともに、子どもたちをしっかりと支えていける保護者になれるよう皆様とご一緒に学んでいきたいと思っております。今年度もどうかよろしく願いいたします。

### 【常任幹事等】

役職	保護者名
会長	山田 信太郎
副会長	原 由香
	中川 真司
常任幹事	1年 後藤 美香
	2年 兒玉 千晴
	3年 玉井 愛美
	4年 小原 ゆか
	5年 武内 理恵
	6年 村上 由香里
会計	近藤 弘幸
書記	上杉 麻利子
推薦委員	松本 智子
	田中 美佳

### 【クラス幹事】

年	組	保護者名
中1	1組	鈴木 佳恵
		高橋 友美
	2組	後藤 美香
中2	1組	園田 和可子
		兒玉 千晴
	2組	森山 直子
		上杉 麻利子
		松村 涼子



(敬称略)

年	組	保護者名
中3	1組	小野 真由美
		近藤 弘幸
	2組	神 春奈
		玉井 愛美
	3組	佐藤 玲子
		堀 由美子
高1	1組	古賀 綾子
		日名子 真理子
	2組	阿南 紀未
		鷺野 真
	3組	小原 ゆか
		松本 智子
	4組	田村 広美
		薬師寺 明子

年	組	保護者名
高2	1組	衛藤 蓮純
		武内 理恵
	2組	藤吉 明子
		渡壁 早綾子
	3組	田中 美佳
		平倉 奈緒子
	4組	雨宮 亜樹
		宮脇 義子
高3	1組	関 麻依子
		上野 輝美
	2組	佐藤 良子
		山崎 佳世
	3組	村上 由香里
		矢野 ひとみ
	4組	高橋 雅子
		室 みつみ

〒870-0936

大分市岩田町1-1-1  
 学校法人岩田学園

電話 097(558)3007  
 Fax 097(556)8937  
 Email iwata@iwata.ed.jp

21世紀の有為な人材を育成する

岩田中学校・高等学校

＼岩田公式インスタ・ホームページはコチラ！／



Instagram



ホームページ

